

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレサンス ロジェ 緑地公園 EAST	階数	地上13F、地下1F
建設地	豊中市寺内2丁目113番2	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	88 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2016年1月15日
敷地面積	620 m ²	作成者	株式会社エム・ケイ設計事務所 桂
建築面積	203 m ²	確認日	2016年1月15日
延床面積	2,203 m ²	確認者	株式会社エム・ケイ設計事務所 桂 政親

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
道路側に緑地を設け、道路からの圧迫感を低減した計画としている。	住宅性能評価の劣化等級3や断熱等性能等級3、防犯マンションを登録予定として建物の耐用性や断熱性能、防犯性能の向上を目指した。
Q1 室内環境 専有部はT-2・T-3サッシの採用、住宅性能評価の断熱等性能等級3を設定し、材料や接着剤はF☆☆☆☆を使用し室内環境の向上を目指した。	Q2 サービス性能 住宅性能評価の劣化等級3を設定し、立野も耐用年数の向上を目指した。
Q3 室外環境(敷地内) 敷地の道路側に緑地を設け、周辺地域への良好な住環境の形成に配慮した計画を目指した。	LR1 エネルギー 複層ガラスを採用し、住宅性能評価の断熱等性能等級3を設定しエネルギー効率化を目指した。
LR2 資源・マテリアル 手元止水など節水器具を採用した。	LR3 敷地外環境 歩車道分離の動線計画、駐輪や駐車台数などに配慮した計画とした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0091

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	プレサンス ロジェ 緑地公園 EAST					
		建設地	豊中市寺内2丁目113番2					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆				B+		
	CO2削減	★★★★☆				3		
	省エネ対策	★★★★☆				3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆				3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		3		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					3.0	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								